

TEAMちほめんは、地域の活性化を一生懸命にお手伝いいたします！

# ちほめん NEWS

## in 関西国際空港

富田林市を中心とするインバウンド向けPRイベント

# “Welcome Minami Kawachi !!”

## フェスタ

富田林市には、寺内町をはじめ、観光客を取り込める可能性を秘めたフォトジェニックな観光スポットが数多くあります。

一方、関西はインバウンドに沸いていますが、同市へ訪れる外国人旅行者は、まだ少ない状況です。

そこでTEAMちほめんは、訪日外国人の玄関口である関西国際空港で、同空港では初となる、富田林市を中心とした南河内地域のPRイベントを提案し、J:COMさん協力のもと、同市と共催で開催いたしました。当日は、TEAMちほめんたちが笑顔で出迎えるイベントブースへ、多数の外国人旅行者が足を運んでいただき、1,300部を超える観光冊子の配布に至るなど、盛況を博しました。



大型モニターによるPR動画の上映 (J:COM提供)



外国人旅行者にTEAMちほめんが観光冊子配布



TEAMちほめん作成撮影フォトフレーム

着ぐるみの人員はちほめんメンバー



近畿財務局「kinki cats」



富田林市「とっぴー」



J-COM「ZAQ」

# Step.1

TEAMちほめんが富田林市や周辺地域の若手職員の方々と協力して創出したアイデアを、同市のPR動画・観光冊子のブラッシュアップへ採用いただくことに。

ちほめんNEWS Vol.3でお伝えしたとおり、富田林市が実施している「近鉄長野線 OnlyOne魅力発信事業」にTEAMちほめんが参画し、富田林市及び周辺市町村の若手職員の方々とワークショップを開き、事業内で作成するPR動画や観光冊子のアイデア出しを行ったところです。

その後、富田林市と事業の受託業者である(株)高速オフセット(冊子)とJ:COM(動画)に吟味いただいた結果、多数のアイデアを採用いただきました。

## 《ワークショップ2回実施》



### 動画に採用されたアイデア

#### 「ウケの良い動画は？」

- ・ 外国人の旅行風景
- ・ 美味しそうな食べ物
- ・ 寺内町の歩き目線
- ・ 意外なスポット
- ・ 日本らしさ

#### 「ウケの悪い動画は？」

- ・ 文字が多い
- ・ 説明文が長い
- ・ 騒がしすぎる
- ・ 5分以上と長い

※ 赤文字部は下のシーンで反映

### 冊子に採用されたアイデア

#### 「冊子のテーマや企画」

- ・ 地図の周りに写真
- ・ インスタ映えスポット
- ・ 恋愛成就スポット
- ・ パワースポット
- ・ 伝統的な体験
- ・ 農業体験
- ・ QRコード活用
- ・ 日本らしさ
- ・ 金剛山、樹氷
- ・ 地場産品情報

※ 赤文字部は下のシーンで反映



毎月28日の祈りの新 **完成したPR動画 (J:COM制作)**



**完成した観光冊子 (高速オフセット制作)**



このように、思わず目を引く素敵なPR動画と観光冊子の完成に至りました。  
 また嬉しいことに、富田林市から、**観光冊子の巻末クレジットに、制作協力者名として「TEAMちほめん」の名称掲載にかかる打診をいただきました。**  
 私たちTEAMちほめんとしては、**富田林市の事業に直接参画させていただいた証**ともなるもので、とても光栄に感じたところです。

《観光冊子巻末》

Only One の魅力を探す 近鉄長野線の旅 **れきし おいし とんだばやし**

2018年1月発行 発行／富田林市都市魅力創生課 制作協力／近畿財務局TEAMちほめん

Step.2

PRのターゲットは、若年層の女性と訪日外国人。  
 このうち訪日外国人に最も効果的なPR方法として、関空でのPRイベントを提案！

次は、この素敵な動画と冊子を、PRのターゲットである若年層の女性と訪日外国人の方々にしっかりと届けなければいけません。  
 このうち若年層の女性は、受託業者を含め、富田林市の方で一定のノウハウがあり、TEAMちほめんでも、採用活動における業務紹介を通して大学生に配布するといった協力を行いました。  
 一方で、訪日外国人へのPR方法は富田林市でも未知数な部分が多く、効果的な手段がないか悩んでいる旨、相談をいただきました。  
 そこで**関空出向経験を有するTEAMちほめんの西津企画係長が奔走し、出向元の同僚とも相談の上、来日後のPRとして特に効果的な手段・場所として、関西国際空港駅コンコース前でのPRイベントを提案したところ、快諾いただきました。**

《TEAMちほめんが提案した企画書》

富田林市 × 近隣市町村 × ちほめんコラボ企画  
**“Welcome Kawachi !!”フェスタ IN 関西国際空港**  
 ～ ワークショップを経て完成した動画・冊子を使って南河内をPR ～

プロジェクトで作成した動画をループ再生

プロジェクト 参画自治体のPR動画を繋げてループ再生

今回作成PR動画 (富田林)

PR動画 (近隣市町村)

垂れ幕 OR ポスター

動線上でPR

ブース設置場所

イベント広場位置図

関西国際空港 コンコース

イメージ図

関西国際空港に到着した訪日外国人旅行者

JINAIMACHI

Hello!

れきし おいし とんだばやし

関西各地域へ JR南海利用

関空を訪れるほとんどの訪日外国人は、関空に到着後、JR・南海を使って関西各地へ移動。  
 ⇒ 関西空港駅の切符売り場前のコンコースにブースを設け、今回作成した動画をモニター上映しながら、冊子を配布することで、訪日外国人の往訪先として南河内地域を効果的にPRする試み。

《冊子を受け取ってもらうための工夫》

- ・お土産(ティッシュなど)と一緒に配布
- ・インスタグラムフレームと一緒に配布
- ・マスコットキャラクター(とっぴー)も参加 など

ワークショップによるブラッシュアップも一案



## Step.3

イベントブースはTEAMちほめんが責任を持ってプロデュース。  
J:COMをはじめ、事業の受託業者さんにも多大なる協力をいただけることに

イベントの開催が決定したところで、戦略的な打ち合わせを重ねました。

ブースのレイアウトや目を引く仕掛けなど、全体的なプロデュースはTEAMちほめんが担い、机やテント等の資機材は富田林市が受け持つことで分担しました。

この打ち合わせには受託事業者である高速オフセットやJ:COMも同席していたのですが、**事業範囲外ながら、日頃より地方創生・地域の活性化への取組みに理解を示す両社から、ぜひ手伝ってみたいという暖かい言葉をいただきました。**

特にJ:COMからは、外国人旅行者の目を引くツールとして、PR動画をより迫力をもって上映するための55型の大型モニター、及び着ぐるみ「ZAQ」の提供をいただくなど、心強い支援をいただけたところです。



## Step.4

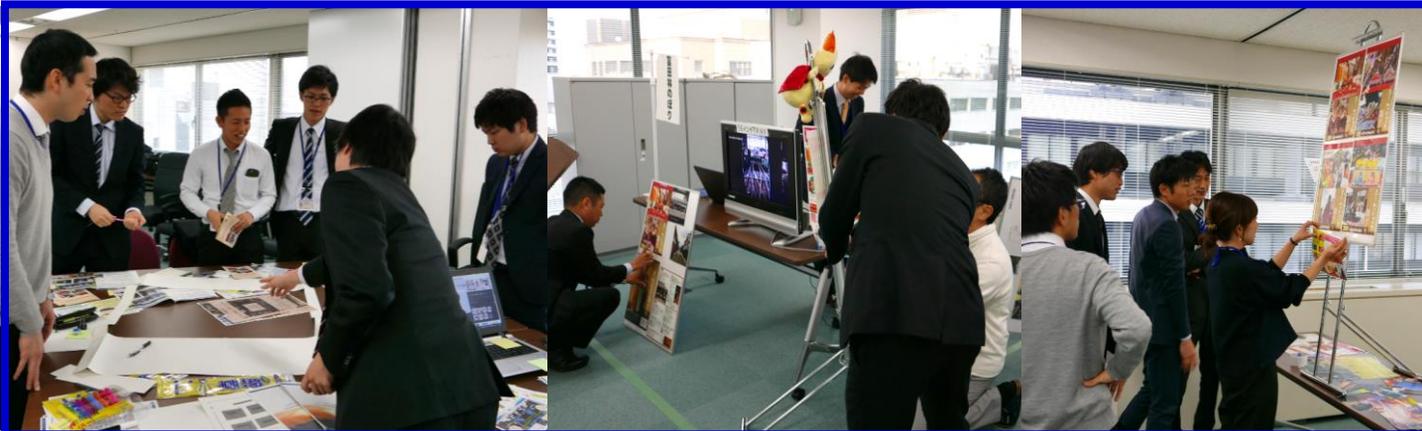
ブースレイアウトはTEAMちほめん全体でブラッシュアップを実施。  
単なる冊子配布でなく、旅客が自ら動くイベントにすることで、来訪への動機づけに。

イベントといえばPR動画上映や冊子配布を思い浮かべますが、閑空出向経験上、ライバルとなる数多くの観光地の冊子が溢れる閑空で、**単に受動的に冊子を受け取ってもらうだけでは効果が低いと考えました。**

そこで企画班ではInstagram撮影フレームの活用を発案し、旅行者自らこのフレームをもってもらい、着ぐるみと撮影し、自分のスマートフォンに写真を残してもらうことをイベントの大きな目玉としました。

このように旅行客が自らイベントに参加したことが、フレーム撮影後に受け取る観光冊子に付加価値を与えることとなり、実際に富田林市に来訪してみようかとなる強い動機づけになると考えました。

このフレームは、いかに撮影してみたくなるようなデザインにできるかが鍵です。ほかにも、机やテントの配置、目を引くポスターの作成・配置をどうすべきか。これらは人の数だけアイデアがあり、企画班だけで考えるにはもったいなく、またInstagramとなれば特に若年層の発想が望まれ、TEAMちほめん全員からアイデアを募るべく、全メンバーを対象としたワークショップを開催しました。



TEAMちほめん  
全体でイベントを  
ブラッシュアップ

多くのメンバーに業務多忙なところ時間を割いて参加してもらい、短時間ながら、センスのあるInstagram撮影用フレームのデザイン、そして旅行客の動線や見る方向を考えたブースやポスターのレイアウトを考えてくれました。



また、滞在期間中の来訪意欲を高めるために、イベント翌日に開催される寺内町の「ひなめぐり」を大きくPRする方針でしたが、いっそ**本物のひな人形を置いた方が外国人の目を引くのでは**



ないかといった意見が寄せられました。

本物のひな人形は、確かに外国人の目を引く強いツールですが、調達に悩んでいたところ、河内調査官・向日事務官から「ならば私が」と持参してもらうことになりました。さすがの実行力です！

撮影フレームは  
自前で作成



中国語・韓国語  
表記の路線案内  
掲載ティッシュ



その後、アイデアをもとに  
企画班では撮影用フレームの  
作成を行い、ブースレイアウト  
の最終調整を行いました。

また、関空は中国・韓国・  
台湾等のアジア圏からの来訪  
客が多いため、英語・中国  
語・韓国語表記による関空から  
富田林までの路線案内を分  
かりやすく掲載した販促用の  
ティッシュの作成を行うなど、  
万全の準備態勢を整えました。



## Step.5

当日はTEAMちほめんたちが笑顔で出迎え、1,300部を超える冊子を配布  
数多くの外国人旅行客がブースに足を運び、インスタフレームで撮影いただく

いよいよ当日、雨模様が心配されましたが、天候もうまく回復し、富田林市・  
J:COM・高速オフセットの皆さんとともに協力して設営作業です。

屋外で、なおかつイベントブースを出展するのは初めての試みでしたが、メンバー  
は皆一様にキビキビと動き回り、モニター設置も含め短時間で遂行しました。



開始前ミーティング  
富田林市 ご挨拶



富田林市 植村氏

ブース設営が完了し、富田林市キャラ「とっぴー」と、J:COMキャラ「ZAQ」が  
仲良く登場したところで、富田林市の植村氏よりイベント開始に向けた挨拶を賜り、  
いよいよスタートです。

空港の到着口からJR・南海電鉄の関西空港駅までの動線上にイベントブースを設けており、イベント時間中、切れ目なく外国人旅行客が通行する中、TEAMちほめんのメンバーは臆することなく観光冊子を配布していきます。



河内調査官

中川事務官



向田事務官

田合調査官

石崎調査官

多田事務官



向日事務官

富田林市 納氏

高速オフセット

J:COM

観光冊子配布にあわせて、J:COMから提供いただいた大型モニターで上映するPR動画、それにイベント開催翌日に富田林市寺内町で開催される「ひなめぐり」のPRのために配置したひな人形が旅行客の目を引きつけました。



大型モニターによるPR動画の上映 (J:COM提供)

メンバー提供のひな人形

メンバー提供のひな人形

連続写真で街並みを再現



高橋調査官  
(撮影誘導)

とっぴー  
(田原係長)

到着口から鉄道改札へ向かう  
外国人旅行客の家族に向けて  
ちほめんメンバーがインスタ  
フレームを持ち、撮影を誘導

動画やひな人形で、ブースに興味を持っていただいた外国人旅行客に向けた最後の仕掛けとして、いよいよインスタフレームの出番です。

TEAMちほめんのメンバーがフレームを持ちながらブース周辺の旅行客に声をかけてとっぴーまで誘導し、旅行客の方にフレームを持っていただき、お預かりした旅行客のスマートフォンで、TEAMちほめんのメンバーが撮影していきます。



向田事務官  
(撮影誘導)



ちほめんメンバーが旅行客の  
スマートフォンで撮影



谷口事務官  
(撮影誘導)



このように、当初想定していた以上に盛り上がり、数十組の外国人旅行客に参加いただけました。

今回のインスタフレーム撮影の仕掛けにより、「とっぴー」やPR動画、それに配布した冊子に愛着が沸き、寺内町をはじめ富田林市を訪れる動機づけになれば、嬉しいと感じたところです。

## Step.6

イベント開催翌日の寺内町伝統行事「ひなめぐり」は16,500人もの人出を達成  
TEAMちほめんが配布した英語冊子を持ちながら寺内町を訪れる外国人の姿も



多くの人出でにぎわう  
寺内町「ひなめぐり」



イベントから一夜明けた週末、地元寺内町では伝統行事である「ひなめぐり」が開催され、町内の屋敷や住宅に保存されているひな人形が展示・公開されました。中には江戸時代からの歴史あるひな人形の公開があり、待ち時間の行列があったほか、園児が作成したひな人形も好評で、町中に人が溢れる活況となりました。

第12回 寺内町ひなめぐり  
2018年3月10日(土)・11日(日) 10時~16時

この結果、土・日の2日間で16,500人もの人出を達成（過去10年間は平均して概ね15,000人未満で推移）しており、地元団体や富田林市役所の方からは、**外国人の姿が増えており、実際に関空で配布した英語版の冊子を持ちながら観光している方も散見された**という声をいただきました。

イベントの効果が徐々にですが、着実に発現できていることを実感したところです。 9



ひなめぐりを散策する  
外国人の方々

## Step.7

富田林市フォトコンテストの審査員を総務部次長が務める  
関空イベントが市役所内でも好評を博している旨のお話しをいただく

今回の関空イベントでは、ひなめぐりのPRに加えて、同時期に開催しているインスタグラムのフォトコンテストのPRも行いました。

富田林市内で撮影した写真をコンテスト期間中に投稿する仕組みで、「ひなめぐり」の翌日月曜日が最終投稿日に設定されており、関空イベントとうまく連動した形で盛り上げることができたところです。

イベント後日、富田林市から光栄にも同コンテストの審査委員のオファーがあり、当局の中尾総務部次長が務めさせていただくことになりました。

持ち回りの審査会当日、富田林市納さんが当局に来訪いただき、その際に今回の関空イベントが市役所内でも好評を博しているとの嬉しいお話を頂戴しました。



中尾総務部次長  
(審査委員)

富田林市 納氏

中尾次長からは、TEAMちほめんの活動への理解に心より感謝させていただくとともに、TEAMちほめんは若手の発想を重んじる自由な枠組みであり、引き続き色々なお手伝いをさせていただけることを期待している旨の発言がありました。

納さんからも引き続き同市の取り組みに協力いただきたい旨のお話しをいただき、嬉しく感じたところです。

## Step.8

地域の事業を直接お手伝いさせていただき、充実感とともに深く感謝  
TEAMちほめんがプレイヤーとなって地域を活性化する模様を報道いただけることに

これまでTEAMちほめんは、講演会やワークショップを中心に、あくまで地域が主役という考えのもと、司会や講師つなぎといった黒子に徹して、ネットワークづくりの場の提供を行ってきました。

今回のイベントは、そこから発想を進化させて、TEAMちほめんが地域を活性化するプレイヤーそのものとなるように、時には観光冊子や動画やイベントブースのアイデアを出すクリエイターとして、時には笑顔で観光冊子を受け取ってもらう、そして着ぐるみと一緒にインスタフレーム撮影を誘導し、外国人旅行客の記憶に地域の魅力を焼き付けるパフォーマーとして、地域の事業に直接参画させていただきました。





テレビ報道(ケーブルTV J:COMニュース)でも、外国人への冊子配布、インスタフレーム撮影のシーンをTEAMちほめんの姿とともに取り上げていただき、最後はイベント仕掛け人である西津企画係長へのインタビューで締めさせていただきました。

このようにTEAMちほめんひとりひとりが主役となって、地域の活性化を直接お手伝いしている模様を取り上げていただいた報道は、これまでになかったものです。

また、今回の関空イベントが、翌日開催された地元の伝統行事への外国人の来訪につながったなど、効果を即日で実感できるイベントもこれまでにないものでした。

これもひとえに、富田林市の納さんや植村さんをはじめ、渡邊課長率いる同市の都市魅力創生課の皆さま方が、私たちTEAMちほめんを受け入れていただいたおかげだと、深く感謝しています。

私たちTEAMちほめんは、今後とも皆さまの地域の活性化に向けたお手伝いを、一生懸命させていただきます。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



富田林市  
納氏

向日・谷口事務官  
(サブ企画)



本企画でお世話になった方々、誠にありがとうございました。  
富田林市のみなさま J:COMのみなさま、  
(株)高速オフセットのみなさま

TEAMちほめん「Welcome minami kawachi project」

Event producer 西津 Sub producer 向日・谷口

Cast member 田原・石崎・河内・田合・高橋・向田・中川・多田

Design clue 内田・出口・宮下・松本・芝・丸・村瀬・神谷・中川・西村・田坂  
石村・南本・銭村・皆木・家木・栗林

近畿財務局では、今回の関空イベントのように、地方創生に向けた取組みを推進しています。ぜひ、あなたの地域でも活性化に向けたお手伝いをさせてください。お問い合わせは以下まで！  
06-6949-6390 局・総務課企画係